

コ	ス	外科学 (Surgery)	
学年・期・単位	第3学年・前期・後期・2単位	科目担当責任者	
オフィスアワー		メールアドレス	
一般目標 (GIO)	外科学は内科学と同様に全身の疾患を網羅しており、歯科医学においても外科学の知識を習得することは極めて有用である。臨床歯科医学において、歯科医師も医師と同様に全身の疾患概念と全身管理の知識・技能を身に付けておく事が必要不可欠であり、歯科と関連のある外科学の基本的な知識・手技を総論から各論まで理解し、基礎から臨床まで幅広く修得する。		

講義ユニット	一般目標 (GIO)
1. 外科学概論	外科学の概念と特徴を理解する。歯科学と外科学の関連を認識する。外科的診断法、診察法を修得する。
2. 外科基本手技	外科の基本的な手技を理解し、修得する。滅菌・消毒の概念と方法を理解する。外科に関わる免疫の知識を理解する。臓器移植、人工臓器の現状を認識する。
3. 術前・術後管理	術前患者の耐術能評価法を把握し、術前管理の意義を理解する。術後合併症の診断と対策を把握し、術後管理のポイントを理解する。血液凝固・出血、輸血について理解する。水・電解質・輸液、栄養について理解する。
4. 救命救急	損傷の種類と創傷治癒を理解する。ショックの病態と治療を理解する。救命蘇生法を理解し、その手技を修得する。
5. 感染・腫瘍	外科的感染症の種類と、抗生物質による治療を理解する。腫瘍の種類と分類を理解する。悪性腫瘍に対する集学的治療、化学療法を理解する。
6. 頭頸部・胸部外科	脳神経の外科的疾患を理解する。外科領域の頸部疾患を理解する。呼吸器外科、心臓外科の疾患を理解する。
7. 血管外科	大血管、末梢血管、リンパ管の疾患を理解する。
8. 乳腺・内分泌外科1 (甲状腺、副甲状腺)	乳腺疾患の種類と乳癌の診断・治療を理解する。甲状腺、副甲状腺の外科的疾患を理解する。
9. 消化器外科	食道から直腸までの消化管の外科的疾患を理解する。肝・胆・膵の外科的疾患を理解する。腹部救急疾患の診断・治療を理解する。
10. 小児外科・内分泌外科2 (副腎)	小児外科の疾患を理解する。副腎の外科的疾患を理解する。
11. ふり返り総合学習	外科学の重要事項を理解し、修得する。

教科書		
書名	著者名等	発行所
A 歯科医のための外科学 (第2版)	野口政宏・亀井秀雄編集	医歯薬出版

参考書		
書名	著者名等	発行所
T E X T 外科学	杉町圭蔵・他編集	南山堂

評価法 (EV)
前期本試験 (記述式) (30%)、後期本試験 (記述式) (30%)、講義ノート (プリント) (30%)、出席状況・受講態度 (10%) による総合評価 (100%) を行う。

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	4/7	外科学概論	1. 外科学の概念、特徴を述べるができる。 2. QOL について説明できる。 3. 歯科学と外科学の関連について述べるができる。 4. インフォームドコンセントの概念を説明できる。 5. セカンドオピニオンについて説明できる。	A P1~4, 28. プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		A-4-① C-1-② 総Ⅱ-(Ⅲ)-1-B-g 総Ⅱ-(Ⅵ)-1-A-f
2	4/14		1. 外科的診断法について述べるができる。 2. 診断に有用な検査法を列挙できる。 3. 腫瘍・腫脹の触診のポイントを述べるができる。 4. 腫瘍・腫脹の鑑別診断を列挙し、説明できる。	A P5~11. プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		F-1-1)-①⑦~⑨ F-2-4)-(3)-② 総Ⅱ-(Ⅲ)-1-C, 3
3	4/21	外科基本手技	1. 止血法の種類を列挙し、説明できる。 2. 縫合糸の種類を分類して説明できる。 3. ドレナージ、ドレーンについて説明できる。 4. 手術の種類を列挙できる。 5. デブリードマンについて説明できる。	A P12~19. プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		F-1-4)-⑤ 総Ⅱ-(Ⅴ)-7-C~E, G
4	4/28		1. 滅菌と消毒の違いが説明できる。 2. 滅菌法の種類を列挙し説明できる。 3. 消毒法の種類を列挙し説明できる。 4. 消毒薬の種類と特徴について述べるができる。 5. オートクレーブについて説明できる。	A P20~27. プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-3-1)-③ F-1-4)-⑥ 総Ⅱ-(Ⅴ)-1-C 総Ⅱ-(Ⅴ)-7-A
5	5/12		1. 感染免疫について述べるができる。 2. 腫瘍免疫について説明できる。 3. 免疫不全について説明できる。 4. 臓器移植の種類を列挙できる。 5. 人工臓器の種類を列挙できる。	A P124~146. プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-3-2)-①② 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-H-3 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-I、K-c
6	5/19	術前・術後管理	1. 手術の同意の内容を列挙し、説明できる。 2. 術前の各臓器機能の評価法を列挙することができる。 3. 負荷心電図、ホルター心電図について説明できる。 4. 手術の主な危険因子を列挙できる。 5. 術後管理のポイントを述べるができる。 6. 術後合併症を列挙し、その対策を説明できる。	A P28~38. プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		F-1-3)-(1) 総Ⅱ-(Ⅴ)-9-B, D, F 総Ⅱ-(Ⅳ)-3-A, B, F
7	5/26		1. 出血の種類を列挙し、説明できる。 2. 播種性血管内凝固症候群 (DIC) を説明できる。 3. 輸血の目的を列挙できる。 4. 血液製剤の種類を列挙し、説明できる。 5. 自己血輸血について説明できる。 6. 輸血の副作用を列挙できる。 7. GVHD およびその予防について説明できる。	A P39~44, 48~51. プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-4-3)-② D-2-3)-(11)-④ 総Ⅱ-(Ⅴ)-9-E-f
8	6/2		1. 細胞内液と細胞外液の違いを説明できる。 2. 血液電解質の異常とそれらの原因を列挙できる。 3. 酸・塩基平衡の異常を分類し説明できる。 4. 輸液剤の種類と目的を列挙できる。 5. 栄養補給法を列挙できる。 6. 高カロリー輸液の適応を列挙できる。 7. 中心静脈栄養の投与経路と内容を列挙できる。 8. 中心静脈栄養 (高カロリー輸液) の合併症を列挙できる。	A P45~48, 51~53. プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-2-3)-(9)-② 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-O-b

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
9	6/9	救命救急	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開放性骨折について説明できる。 2. 創傷治癒について説明できる。 3. 創傷治癒阻害因子 (局所性・全身性) を列挙できる。 4. 腹部外傷時の内臓損傷を列挙できる。 5. 熱傷の重症度判定基準を列挙できる。 6. 広範囲熱傷時の注意点について述べるができる。 	A P75～82。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-4-2)-③ F-2-4)-(1)-⑥ 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-D
10	6/16		<ol style="list-style-type: none"> 1. ショックを原因によって分類し、説明できる。 2. ショックの主な症状を列挙できる。 3. ショックの初期治療について述べるができる。 4. 歯科治療中の全身管理について説明できる。 5. 歯科治療中のおもな急変症を列挙できる。 	A P54～65。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-4-3)-⑦ F-1-1)-② F-1-3)-(1)-①⑤ 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-L-d 総Ⅱ-(Ⅴ)-12 総Ⅱ-(Ⅲ)-7
11	6/23		<ol style="list-style-type: none"> 1. 心肺蘇生法の一次救命処置について説明できる。 2. 心肺蘇生法の二次救命処置について説明できる。 3. 一次救命処置のA、B、Cについて説明できる。 4. AEDについて詳しく述べるができる。 	A P66～74。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		F-1-5)-①～④ 総Ⅱ-(Ⅴ)-13
12	6/30	感染・腫瘍	<ol style="list-style-type: none"> 1. 炎症の5大徴候を列挙できる。 2. 敗血症について説明できる。 3. MRSAについて詳しく述べるができる。 4. 日和見感染について説明できる。 5. 院内感染について説明できる。 6. 細菌を分類し、列挙できる。 7. ウイルス感染症を列挙できる。 8. 破傷風について説明できる。 	A P83～94。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-3-1)-② F-2-4)-(2)-③～⑥ 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-G、H、J
13	7/7		<ol style="list-style-type: none"> 1. 抗菌剤の一般的副作用を列挙し、説明できる。 2. 偽膜性大腸炎について説明できる。 3. 菌交代現象について説明できる。 4. 抗生物質の選択について述べるができる。 5. 予防的抗菌薬投与の原則を列挙できる。 	A P114～123。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-3-1)-④ D-5-4) 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-T 総Ⅱ-(Ⅴ)-16-H
14	7/14		<ol style="list-style-type: none"> 1. 非上皮性の悪性腫瘍を列挙できる。 2. 良性腫瘍と悪性腫瘍の差異を説明できる。 3. 悪性腫瘍の特徴について述べるができる。 4. 悪性腫瘍を組織学的に分類することができる。 5. 前癌状態について説明し、具体例を列挙できる。 6. 悪性腫瘍の発生原因を列挙し、説明できる。 7. 腫瘍マーカーを列挙し、説明できる。 	A P95～107。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-4-5) F-2-4)-(3)-②③ 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-K-a、b、d
15	7/21		<ol style="list-style-type: none"> 1. 進行癌の集学的治療について説明できる。 2. 癌の術前化学療法について説明できる。 3. 化学療法と放射線療法の併用について説明できる。 4. 抗癌剤の種類、薬品名を列挙できる。 5. 抗癌剤の主な副作用を列挙できる。 	A P108～113。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-5-4) F-2-4)-(3)-⑩ 総Ⅱ-(Ⅴ)-14-A 総Ⅱ-(Ⅴ)-16-H 総Ⅱ-(Ⅴ)-17-B

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
16	9/1	頭頸部・胸部外科	1. 意識障害の分類 (3-3-9度方式) について説明できる。 2. 意識障害患者の診察のポイントを説明できる。 3. 項部硬直について説明できる。 4. 頭蓋内圧亢進症について説明できる。 5. 頭蓋骨骨折を分類し、説明できる。 6. 頭蓋内血腫を分類し、説明できる。 7. 脳血管障害を分類し、説明できる。	A P147～152。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		F-2-4)-(6) 総Ⅰ-(Ⅳ)-2-O 総Ⅱ-(Ⅲ)-7-A、B
17	9/8		1. 正中頸嚢胞 (甲状舌管嚢胞) について説明できる。 2. 頸部の炎症性疾患について説明できる。 3. 唾液腺腫瘍について説明できる。 4. 悪性リンパ腫について述べるができる。 5. 頸部腫瘍の鑑別診断を列挙できる。 6. リンパ節腫脹の原因を列挙できる。	A P153～157。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		F-2-4)-(2)-③④ F-2-4)-(3)-①⑥ F-2-4)-(5)-② 総Ⅰ-(Ⅳ)-2-I、J、M 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-E-d
18	9/15		1. 正常な胸腔内圧を述べるができる。 2. 無気肺について説明できる。 3. 誤嚥性肺炎について説明できる。 4. 肺塞栓症について説明できる。 5. 肺塞栓症の原因物質を列挙できる。 6. 肺腫瘍 (良性・悪性) について述べるができる。 7. 気胸について説明できる。 8. 胸膜中皮腫について説明できる。 9. 胸水貯留の原因を列挙できる。	A P171～177, 181～184。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-2-3)-(7) D-4-3)-④ 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-M 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-C-a、e、g
19	9/22		1. 縦隔に存在する臓器・器官を列挙できる。 2. 急性縦隔炎について説明できる。 3. 縦隔腫瘍を部位別に列挙できる。 4. 心疾患 (先天性・後天性) を列挙できる。 5. 虚血性心疾患を列挙し、説明できる。 6. 正しい血液の循環について述べるができる。	A P178～180, 185～189。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-2-3)-(3)-① 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-C-f、j
20	9/29	血管外科	1. 大動脈瘤を分類できる。 2. 大動脈解離について説明できる。 3. 急性動脈閉塞症について説明できる。 4. 塞栓症と血栓症の違いを説明できる。 5. 閉塞性血栓血管炎について説明できる。 6. エコノミークラス症候群について説明できる。 7. 上下肢のリンパ浮腫の原因を列挙できる。	A P189～191, 243, 244。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-2-3)-(3)-⑤ D-4-3)-③④ 総Ⅰ-(Ⅳ)-1-L-b、c
21	10/6	乳腺・内分泌外科Ⅰ (甲状腺・副甲状腺)	1. 乳腺の疾患を列挙できる。 2. 急性乳腺炎について説明できる。 3. 乳腺症について説明できる。 4. 乳癌につて (疫学、症状、診断、治療など) 述べるができる。 5. 女性化乳房について説明できる。	A P165～170。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		総Ⅰ-(Ⅳ)-1-K-a、b、d 総Ⅱ-(Ⅳ)-2-G-b、c
22	10/13		1. 甲状腺の疾患を列挙できる。 2. 甲状腺機能亢進症について説明できる。 3. 甲状腺機能低下症について説明できる。 4. 甲状腺腫瘍・腫瘍 (良性・悪性) について説明できる。 5. 副甲状腺 (上皮小体) の働きを述べるができる。 6. 副甲状腺機能亢進症 (原発性・続発性) について説明できる。	A P157～164。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-2-3)-(8) 総Ⅱ-(Ⅳ)-3-D-b、c

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
23	10/20	消化器外科	1. 食道の良性疾患を列挙できる。 2. 食道損傷の原因を列挙できる。 3. 逆流性食道炎の病因、症状を述べるができる。 4. 食道癌について (疫学、症状、診断、治療など) 述べるができる。	A P192~195。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-2-3)-(6)-① 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-D-a, d
24	10/27		1. 急性胃炎の原因を列挙できる。 2. ヘリコバクター・ピロリ菌について述べるができる。 3. 胃癌につて (疫学、症状、診断、治療など) 述べるができる。 4. 経内視鏡的胃瘻造設術の適応基準を列挙できる。 5. 経内視鏡的胃瘻造設術の適応症例を列挙できる。	A P211~219。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-2-3)-(6)-① 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-D-b, c, f 総Ⅱ-(Ⅳ)-15-A
25	11/10		1. 小腸、大腸の機能を述べるができる。 2. 腸管損傷 (穿孔) の原因を列挙できる。 3. 急性虫垂炎について述べるができる。 4. 大腸憩室の好発部位について述べ、合併症を列挙できる。 5. 大腸ポリープ、ポリポースिसについて述べるができる。 6. 大腸癌 (結腸癌、直腸癌) について (疫学、症状、診断、治療など) 述べるができる。	A P220~232。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-2-3)-(6)-① F-2-4)-(7)-⑤ 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-D-e 総Ⅱ-(Ⅱ)-4- L
26	11/17	2 小児外科・内分分泌外科 (副腎)	1. 肝膿瘍の病因を列挙できる。 2. 肝臓の腫瘍性病変を列挙できる。 3. 肝癌につて (疫学、症状、診断、治療など) 述べるができる。 4. 急性胆嚢炎の病因を列挙できる。 5. 胆石症について述べるができる。	A P200~207。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-2-3)-(6)-②③ 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-D-b 総Ⅱ-(Ⅳ)-9, 13
27	11/24		1. 急性脾炎の原因を列挙できる。 2. 脾臓につて (疫学、症状、診断、治療など) 述べるができる。 3. 脾内分泌腫瘍を列挙し、説明できる。 4. 急性腹膜炎の所見を列挙できる。 5. 急性汎発性腹膜炎について述べるができる。 6. ダグラス窩につて説明できる。 7. 後腹膜腔に存在する臓器を列挙できる。 8. 腹部ヘルニアを列挙できる。	A P196~199, 207~210。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		総Ⅱ-(Ⅱ)-1-D-b
28	12/1		1. 急性腹症の定義・概念を述べるができる。 2. 急性腹症で比較的多い疾患を列挙できる。 3. 急性腹症に対する対応 (診断・治療) について述べるができる。 4. イレウスの定義、症状を述べるができる。 5. イレウスを分類し、説明できる。 6. 機械的イレウスの成因または原因疾患を列挙できる。 7. 麻痺性イレウスについて述べるができる。 8. イレウスの病態生理と治療を説明できる。	A P233~242。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		総Ⅱ-(Ⅱ)-1-D-b, f
29	12/8	2 小児外科・内分分泌外科 (副腎)	1. 小児外科で扱う腹部の疾患を列挙できる。 2. 小児の悪性腫瘍を列挙できる。 3. 小児悪性腫瘍の特徴を成人と比較して列挙できる。 4. 副腎の機能を説明できる。 5. 副腎から分泌されるホルモンを列挙できる。 6. 副腎皮質不全について述べるができる。 7. 副腎腫瘍を列挙し、説明できる。	A P245~249。プリントを配布し、パワーポイントで解説する。		D-2-3)-(8) 総Ⅱ-(Ⅱ)-3-A 総Ⅱ-(Ⅲ)-5-A 総Ⅱ-(Ⅳ)-3-D-e
30	12/15		ふり返り総合学習	1. 外科学のプリントを系統立てることができる。 2. 外科学の教科書と関連づけることができる。	外科学のプリントを整理し凝縮する。	